

富山大学和漢医薬学総合研究所 助教（資源科学領域）候補者の公募について

1. 募集人員 助教1名（任期：5年任期、再任可（ただし1回限りとする））

2. 所 属 学術研究部薬学・和漢系（和漢医薬学総合研究所）

3. 専門分野 植物バイオテクノロジー・生薬学

4. 応募資格

- （1）博士の学位を有する者（着任時までに学位取得見込でも可）
- （2）薬用資源植物を材料に、分子生物学的・ゲノム科学的アプローチ等により天然成分の生産・蓄積に科学的知見を与え、資源科学研究を推進する意欲がある者（特にこれまでの研究テーマは問わない）
- （3）国際感覚に富み、国際学術交流に意欲がある者
- （4）大学院修士課程及び博士課程における教育・実験指導等ができる者
- （5）科学研究費補助金等外部資金の獲得に意欲がある者
- （6）英語による教育・実験指導等に意欲がある者（日本語能力は必須でない）
- （7）地域貢献活動等、全学的活動に積極的に寄与できる者
- （8）入学試験問題の作問、点検等に寄与できる者
- （9）外国人留学生の教育・指導に意欲がある者
- （10）教養教育に貢献できる者

5. 採用日（予定）

令和8年1月1日以降のできるだけ早い時期

6. 提出書類

応募者は、以下の書類を提出してください。

- （1）履歴書（別紙様式1）
- （2）研究・教育歴（様式任意）
 - ・学位（学位名、取得年月日、授与大学、学位課題名を記入）
 - ・研究分野
 - ・在外研究歴（期間、国名、受入機関名及び身分等を記入）
 - ・所属学会（期間及び役職名を記入）
- （3）教育研究業績書（別紙様式2）
- （4）代表的論文の別刷（3編）
- （5）科学研究費補助金及び財団等の研究費の受給状況（別紙様式3）
研究種目名（科研費以外の研究費については資金制度名）、件名、研究課題名、代表・分担の区別、期間、期間獲得金額を記入
- （6）自己申告書
 - ・これまでの研究の概要（A4用紙、2枚程度）

- ・資源科学研究に関する今後の方針と抱負(A 4 用紙、2 枚程度)
 - (7) 候補者について問い合わせ可能な研究者 2 名の連絡先
(必要に応じて推薦書を求めることがあります。)
- ※(1) 履歴書【様式 1】及び(5) 科学研究費補助金及び財団等の研究費の受給状況【様式 3】については、自署のうえ提出をお願いいたします。

7. 応募期限 令和 7 年 8 月 2 9 日 (金) 1 7 時必着
 ※応募状況によっては、応募期限を延長する場合があります。

8. 研究内容に関する問い合わせ先
 富山大学 和漢医薬学総合研究所
 資源開発分野資源科学領域 教授 庄司 翼
 E-mail: tsubasa@inm.u-toyama.ac.jp

9. 応募方法
 郵送、またはJREC-IN Portalの「Web 応募」機能からも応募いただけます。
 ※JREC-IN Portal Web応募の場合は、必要書類を 1 つのPDFファイルにまとめて、アップロードしてください。

10. 郵送(書留郵便又はレターパックプラス)の場合の書類送付先
 〒930-0194 富山市杉谷2630番地
 富山大学 和漢医薬学総合研究所長 東田 千尋 宛
 ※封筒の表に「和漢医薬学総合研究所助教(資源開発分野資源科学領域) 応募書類在中」と朱書のこと

11. 待遇等
 (1) 労働条件は、本学職員就業規則に基づきます。
 (2) 給与は、学歴・職務経験等を考慮して決定します。
 (3) 本学では、令和 2 年 4 月 1 日から新年俸制(退職手当を支給する年俸制)を導入しており、本公募による採用にあたっては、この年俸制を適用します。
 (4) 任期は、本学教育職員の任期に関する規則に基づき、5 年、再任可、ただし 1 回限りといたします。

12. その他
 (1) 講演・面接をお願いすることがありますが、その際の旅費等は自己負担でお願いします。
 (2) 提出していただいた書類に含まれる個人情報、今回の選考以外の目的には使用いたしません。
 なお、応募いただいた書類は、原則として返却いたしませんので、ご承

知おきください。

(3) 本件に関する照会先

①公募内容について

富山大学 研究推進部研究振興課

電話 (076) 434-7684

FAX (076) 434-4656

E-mail skenshin@adm.u-toyama.ac.jp

②給与等について

富山大学 総務部人事課

電話 (076) 445-6524

○ 若手研究者の積極的な応募を歓迎します。

○ 富山大学では、多様な人材の積極的な応募を歓迎します。

富山大学ダイバーシティ推進宣言に基づき、全学的に女性研究者を含め多様な人材が活躍できるよう、教育・研究活動と生活の両立支援、男女共同参画の推進に積極的に取り組んでいます。

男女共同参画推進やダイバーシティの取り組みは、以下URLをご覧ください。

〔ダイバーシティ推進センター〕 <http://www3.u-toyama.ac.jp/danjo/>

〔富山大学ダイバーシティ推進宣言〕

<https://www.u-toyama.ac.jp/outline/other-info/gender-equal/>